

# 会 議 録

会 議 名	令和6年度第1回嵐山町総合教育会議			
開 催 日 時	令和7年2月21日(金)	開 会	午前10時05分	
		閉 会	午前10時35分	
開 催 場 所	204・205会議室			
会 議 次 第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 嵐山町教育大綱について (2) 新校の名称について 4 閉会			
公開・非公開の別	公 開	傍聴者数	0人	
非公開の理由 (非公開の場合)	/			
委員出欠状況	佐久間町長	出	船戸教育委員	出
	下村教育長	出	中澤教育委員	出
	嶋本教育委員	出	村田教育委員	出
事 務 局	萩原総務課長			
	石橋総務課副課長			
関 係 職 員	高橋教育総務課長			
	尾針教育総務課副課長			



次 第	顛 末
1 開 会	事務局
2 あいさつ	佐久間町長
<p>3 議 題 町長</p> <p>教育総務課</p> <p>町長</p> <p>教育総務課</p> <p>町長</p> <p>教育長</p>	<p>(1) 嵐山町教育大綱について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第3次 嵐山町教育大綱(案)」の説明をし、承認をされた。</li> </ul> <p>(2) 新校の名称について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1「校名検討経緯について」、資料2「校名候補投票報告書」を説明した。</li> </ul> <p>経緯については、まず、学校名を一般募集し、その中から統合準備委員会により小中学校それぞれ6案ずつに絞り、それらの案から一般募集を行い、統合準備委員会総務部会で協議の結果小中学校それぞれ3案ずつに絞られ、それらを統合準備委員会で教育委員会へ提案することが決定し、教育委員会ではそれらの案を総合教育会議で協議することで決定された。一般投票の際の応募用紙は、役場教育総務課窓口、ふれあい交流センターにおいて配布及び投票可能な体制とし、広報紙、ホームページ、LINE、マチコミ、一般店舗内でのポスター告知などにより広く周知した。統合準備委員会においては、小中一貫校であるため、町の歴史を感じてもらいたいということ、駅名にもなっていること、ひらがなより漢字の方が歴史や意味を感じてもらえることから「武蔵嵐山」を第1候補にした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会ではどのような意見があったか。</li> <li>・教育委員会においては、「武蔵嵐山」は画数が多く、小学生が書くこと大変ではないか、「投票結果が一位ではない校名でよいものか」、「学校名を書く機会が減っているので問題はないのではないか」、「略称をどうするか」などの意見が出された。</li> <li>・まだ、教育委員会での議論もし尽されていない様子であるため、もう一度議論をしていただき、候補を絞ってから、再度今会議の開催をお願いしたい。</li> <li>・再度教育委員会を開催し、議論の上、提案をしたい。</li> </ul>
5 閉 会	事務局